

トピックス

5月17日(日)
ボランティアまつりに参加しました



今回初めて参加したボランティアまつり。展示では防災教育の日の模様を紹介。ステージ発表では災害が起きた時に開設される避難所で配られる「アルファ米」の作り方の実演をしました。アルファ米はお湯を入れて30分程蒸すと出来上がります。昼からはおまつりに参加された地域の皆さんにバックに詰めたアルファ米をお配りして、実際に食べて頂きました。

これからも地区協の活動を皆さんに紹介する機会を増やしていきたいと思えます。

お知らせ

8月 杉森地域納涼盆踊り大会
8月7日(金)と8日(土)

調布市花火大会
8月22日(土)



10月 学校開放委員会主催の地域運動会
10月18日(日)〈予備日は10月25日〉

11月 すぎもりオータムコンサート
11月29日(日)

11月1日(日)、すぎもり地区協主催の「防災訓練」を行う予定です。
ぜひご参加ください!

ご利用ください

この地域の身近な相談窓口です。
お気軽にご相談ください。

福祉や介護に関する相談等は…

調布市地域包括支援センター
ときわぎ国領

高齢の方やそのご家族が、地域で安心して暮らせるよう、福祉や介護に関する様々な相談ができる総合相談窓口として、調布市から委託を受けている機関です。

担当地区は染地2、3丁目、国領町7、8丁目(8丁目1、4番地を除く)です。お電話での相談や、状況に応じて職員がご自宅に訪問することもでき、適切なサービス等をご案内しております。



〈電話〉050-5540-0860
(9:00~18:00)

生活の相談、仲間づくりの相談等は…

調布市社会福祉協議会
市民活動支援センター

誰もがいきいきと安心して暮らしていくための生活の相談、趣味やボランティアを通じた仲間づくりの相談の窓口として活動しています。

〈場所〉染地地域福祉センター内 ボランティア室
〈時間〉9時~17時

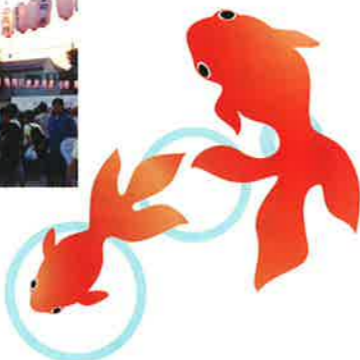
● ボランティアコーディネーター
渡邊久美子 (TEL 481-3790 火~土)

〈場所〉調布市総合福祉センター内
〈時間〉9時~17時

● 地域福祉コーディネーター
川原 泉 (TEL 481-7693 月~金)



昨年度杉森地域納涼盆踊り大会



すぎもり地区協議会だより

平成27年(2015年)6月

No.3

防災教育の日 P.2

調布消防署国領出張所訪問 P.3



4月25日引渡し訓練(撮影 土井)

2年目を迎えて

すぎもり地区協議会 会長 大野祐司

すぎもり地区協議会が立ち上がったから、2年目に入りました。4月25日の杉森小学校との共催「防災教育の日」の避難所開設・運営訓練には多くの方がご参加いただき、ありがとうございます。5月10日に初めての定例総会を開催し今年度方針を決めました。今年度方針は昨年度を継続する形で、1.地域の防災力強化に関する活動 2.顔の見える地域を目指し、地区協議会の周知やネットワーク形成を行い、広く地域課題の把握・検討を行う、としています。杉森小学校地域にお住いの全員の方が対象の地区協議会です。お気軽に活動に参加いただければと思います。
また、今秋には、すぎもり地区協主催の「防災訓練」



5月10日第1回定例総会

を計画中です。訓練の詳細、日程などは今後決定しますが、多くの自治会・管理組合・諸団体の方々、個人の参加をお願いすることになると思いますので、よろしくお願いたします。

すぎもり地区協議会は、杉森小学校地域に暮らす全ての人々や活動する団体が相互に協力し、支え合い、絆を深め、地域の課題を地域全体で考え、安全・安心を守り、豊かで活気あるまちづくりを目指すことを目的として、平成26年2月に設立いたしました。



●受付担当



加藤さん 中島さん

「昨年より参加者が少なかったようでしたが、2回目でしたのでスムーズに流れました」
中島さん



アルファ米750食を配布しました。

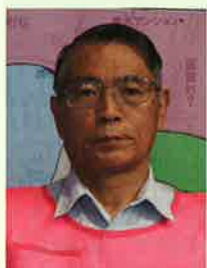
●アルファ米担当



半田さん 厚沢さん 宮本さん

「去年は初めてでバタバタしましたが、今年はスムーズに出来ました。それぞれの家庭で防災について話し合い、地域で出来る事は協力し、みんなで地域を守っていくことが大事だと思います」半田さん

「引渡し訓練の後、すぐに帰られた生徒さんが多かったようです。次回は体育館にもぜひきてほしい」
宮本さん、厚沢さん



●防災担当 中村さん

今年も防災教育の日訓練を無事実施できました。避難所の開設・運営訓練、防災講話、炊出し、仮設トイレ組立、防災倉庫見学、アルファ米配布等回を重ねる毎に向上していることを実感しています。地域のみなさんに多数参加していただくために色別の地域担当者を正式に決めて担当者が広報の戸別配布など住民と親しくなって行くことも大切だと思います。大地震の時、自分はどこにいるのだろうか？部屋中の家電や家具が大暴れするとのこと、家具の固定やガラス破片から足元を守る上履き、懐中電灯の用意・点検等、日頃まず自分を守る備えを万全にしたいものです。



ブルーシートを体育館全面に敷きつめます



受付開始

防災教育の日

4月25日、避難所開設訓練に今年もたくさんの方々にご協力いただきました。日頃から家族で防災について話し合い、いざという時に備えましょう。



命の授業

◀調布消防署 吉田さん(右)と松原さん



防災講話



非常食(アルファ米)配布



非常用仮設トイレ設置訓練



命の授業

◀調布消防署 吉田さん(右)と松原さん



防災講話



非常食(アルファ米)配布



森田校長先生
すぎもり地区といえ、調布市内一の参加者といわれる「納涼盆踊り大会」「地域運動会」が有名ですが、新たに「防災」も、すぎもり地区の誇れるものになってきたのではないかと考えています。“まさか”が起こらないことを祈りつつ、“まさか”のときにために準備を怠らない。杉森小学校でも、“まさか”のときのために、毎月避難訓練を行っています。今後も、すぎもり地区協議会と連携しながら、“まさか”に備えていきます。よろしくお願いいたします。



私たちが守ります！

調布消防署国領出張所訪問



5月8日、調布消防署国領出張所を訪ねました。

築48年の旧庁舎(国領7丁目)の建て替えのため、仮庁舎が杉森小近くの品川通り沿いに移転してきました。

24時間いつ出勤命令が出るかわからない庁舎内は、常に緊張した空気ははりつめているように感じます。自宅は稲城市という津田所長からお話を伺った後、2階の宿舍や通信指令室など、施設内を案内していただきました。

津田所長から「より多くの方々に防災に対する関心を持ってもらいたいと思います。立川防災館などでは楽しみながら防災体験が出来ますので、ご利用ください。地域の防災訓練などの際には遠慮なくご相談ください。」と力強いことばをいただき、この秋、初めて地区協主催の防災訓練を計画中の大野会長も安心した様子でした。

この日私たちが訪ねた後、30人ほど小学生が見学に来ていました。消防署員の話真剣に聞く子どもたちの目が印象的でした。

(N)

大野会長



私と主任以外は12名×3部交替性で24時間緊急事に備えています。日々の訓練と点検はかせません。

津田所長



調布消防署国領出張所【仮庁舎】 東京都調布市国領町四丁目2番地5

2階の宿舍。食事の用意は当番制